

與那原驛舎新聞

2026
3
月号

【発行所】
軽便 与那原駅舎展示資料館
与那原町字与那原 3148-1
TEL 098-835-8888

【発行人】
株式会社 YUKAZE (指定管理者)

鉄サマキックオフ

イベントにて登壇

1月18日(日)に東京都・世田谷産業プラザにて「鉄サマキックオフイベント」が開催されました。「全国高校生地方鉄道交流会」が今年から「全国高校生鉄道サマーカンファレンス」にリニューアル。そのキックオフとして講演会や交流会を中心としてイベントを開催。当館学芸員の喜納が「沖縄県鉄道の歴史と交通の現状」という題で講演しました。イベントでは、東京都や福島県の中高校生・高専の学生による活動内容の発表、講演では引退電車活用の現状と未来、JR貨物の紹介など、盛りだ



くさんの内容でした。当日の様子はYouTubeでもご覧いただけます。



ダーリンハニー

吉川さん来館!

鉄道芸人として活躍中のダーリンハニー吉川正洋さんにご来館いただきました。吉川さんは芸能界屈指の鉄道好きで「鉄道BIG4」の1人!(あとの3人は中川家・礼二さん、ななめ45の岡安さん、ホリプロマネージャーの南田さん)

BS日テレ「吉川鉄道研究部」やラジオ「ダーリンハニーの旅列車 出発進行!!」など鉄道関係番組も持ち、活躍中です。駅ノートにもコメント頂いたのでぜひ御覧ください。



「ことごとじかん」掲載

新築分譲マンションの情報サイト「emoh(エモ)」のコラム「ことごとじかん」に取り上げていただきました。かなりボリュームのある記事となっていますので、ぜひご覧ください。

日本女子体育大学

バレーボール部来館

キャンパスで与那原町滞在中の日本女子体育大学バレーボール部にご来館いただきました。シミュレーターも体験していただき、沖縄の歴史や鉄道の歴史を学ぶきっかけとなったようで、良かったです。

入館者数増加中!

12月に公開されたYouTube西園寺さんの動画の反響や、ゆいレールでだこ浦西駅の広告効果もあり、入館者数が伸びています。昨年度(令和6年度)の入館者数は6703人でしたが、今年度は2月9日(月)時点でその数を越えることができました。

また、客層についてもコロナ前の令和元年度まで県外からの来館は500〜600人で推移していましたが、今年度は2月時点で2500人を突破し、かつての5〜6倍の数値となっています。客層の割合についても、コロナ前(令和元年度)が町内56%、町外

駅舎コラム⑳

駅構内での生活

最後の与那原駅長を務めた知念松盛氏。当館所蔵の辞令書によれば、昭和16年の人事異動で与那原駅長になっています。では、その前は誰が駅長だったのでしょうか。

当時の職員名簿である『沖縄県職員録』という資料があります。わかつている範囲で昭和2年から18年まで7冊の職員録が現存しています。それによれば2年から10年は兼

島景範氏、11年から14年は仲西弘旺氏となっています。17、18年は先述のとおり知念氏の名が見えます。少なくとも昭和の約20年間で3人の歴代駅長がわかりました。

駅長は責任者のため、駅構内にある官舎に居住します。もちろん異動すれば住む駅も変更。家族も官舎に住んでおり「兄が生まれたのは〇〇駅だけ、私は〇〇駅生まれ」という話も。今でこそ鉄道のない沖縄にも、駅構内での生活があったのです。(学芸員K)

オープンガーデン開催

南城市観光協会主催のオープンガーデンが3月21日(土)から29日(日)の日程で開催されます。3月14日(土)から当館でパスポートセット(500円)を販売いたします。ご購入にあわせて当館の展示もご見学いただければ幸いです。

与那原町立 軽便 与那原駅舎 展示資料館

戦前の沖縄にあった沖縄県鉄道(沖縄県営鉄道/軽便鉄道)。その与那原駅の駅舎を2014年度に復元しました。沖縄県鉄道の歴史や鉄道関係資料を展示する小さな鉄道資料館です。

開館時間 10:00 ▶ 18:00
休館日 火曜日、12/29-1/3
入館料 ¥100 (町外)

【入館料無料】町内在住・通勤通学/小学生以下/ゆいレールのフリー乗車券提示/「障害者手帳」をお持ちの方とその介助者/まち歩きガイドの一行/学習を目的とした団体の講師



公式サイト、SNS
<https://www.yonabaruekisha.com/>

